

「生駒市子ども・若者総合相談窓口」運営等業務委託仕様書

1 業務の名称

「生駒市子ども・若者総合相談窓口」運営等業務委託

2 委託業務の目的

不登校、ニート、ひきこもりなど社会生活上様々な困難を抱えた子ども・若者が増加する中、これらの子ども・若者や保護者からの幅広い分野にまたがる相談に対応することが求められており、その相談の一次的な窓口として、専門的な支援機関の紹介や案内、助言を行い、確実に支援につなげるための窓口の設置が必要となっている。

また、複数の問題を抱える者に対しては、「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」との調整により関係機関と連携して総合的な支援につなぎ、これらの子ども・若者が円滑に社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。

3 委託期間及び開設期間

委託期間：契約日～令和5年3月31日

開設期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

4 実施場所

生駒市北新町12番32号 教育支援施設2階

5 委託業務の内容

(1) 「生駒市子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）」の運營業務

ア 業務の内容

(ア) 窓口の運営及び相談の対応

- ・上記「2 委託業務の目的」を踏まえ、発注者が上記「4 実施場所」（以下「実施場所」という。）に設置する「生駒市子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）」（以下「相談窓口」という。）において、不登校、ニート・ひきこもりなど社会生活上様々な困難を有する子ども・若者（以下「当事者」という。）に関する相談に応じること。
- ・相談窓口においては、面談（オンラインでの面談も含む。以下同じ。）、電話、電子メール等による相談を実施すること。
面談は原則として事前予約制とし、予約の受付は来所、電話、ファクシミリ、電子メール（Web サイトの申込フォームにより送信されるものを含む。）によるものとする。
- ・上記のほか、当事者の状況に応じて訪問相談（当事者の自宅等に赴いての相談

をいう。以下同じ。)を行うことができるよう、訪問支援員を週1日以上勤務させること。

- ・原則として毎週土曜日(ただし祝日の場合を除く。)を「心理相談日」として、臨床心理士による心理相談を実施すること。

【参考】過去2年間の相談窓口での相談実施件数

令和元年度：1,018件(うち心理相談101件)

平成30年度：1,086件(うち心理相談148件)

(イ) 窓口の周知及び広報

- ・相談窓口専用の Web サイトを構築し、適宜情報発信を行うことにより、当事者や市民に対して相談窓口の周知及び広報を行うこと。

(ウ) 相談の記録、統計

- ・当事者に対して継続的な支援が可能となるよう、当事者ごとに相談記録を作成し、相談経過等を整理すること。
- ・相談の状況を適宜把握するため、実施した相談状況の統計を行うこと。

(エ) 会議・研修等への参加

- ・必要に応じ、国や県、関係機関等が開催する相談、支援に係る研修等に参加すること(講師としての参加を含む)。

(オ) 関係機関との連携強化等

- ・「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」参加機関をはじめ、子ども・若者支援に携わる行政機関・民間団体等(以下「関係機関等」という。)に関する情報を収集し、当事者や来所者に情報提供を行うこと。
- ・関係機関等に対しては、相談窓口における支援に関する情報提供を積極的に行うとともに、これらとの連携体制の強化に努めること。

イ 対象者

相談窓口における対象者は、概ね39歳までの者(ただし、40歳以上の者についてもできる限り相談に応じること。)及びその者の保護者または親族もしくは支援者とする。

ウ 相談窓口開設日時

- ・相談窓口の開設日時は、月曜日・水曜日を除く毎日(ただし祝日及び12月29日から1月3日は除く。)の午前9時から午後5時までとする。
- ・やむを得ない事情により臨時休業を行う場合は、休業日の概ね3カ月前までに発注者と協議のうえ了承を得たうえで行うものとし、あらかじめ Web サイト等で告知すること。

エ 相談体制

相談窓口開設日においては、「6 実施体制」で示すコーディネーター、相談員、訪問相談員、臨床心理士のうち常時2名以上で勤務する体制を構築すること。

オ 留意事項

- ・相談にあたっては、その相談に係る料金（訪問に要した費用も含む。）について相談者に請求しないこと。
- ・当事者に対しては、相談において聞き取った情報を必要に応じて「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」において共有し総合的な支援につなげていくことについて説明し、個人情報の提供についての同意を書面（別途発注者が指定する様式による。）で得ておくこと。
- ・本業務を行うにあたり、発注者が受注者に貸与する備品は別紙「貸与品リスト」のとおりである。その他本業務実施に必要となる備品等は受注者が確保すること。

(2) 「不登校・ひきこもり等当事者及びその家族等に対する支援」業務

ア 業務の内容

(ア) 実施場所において、NPO団体等と連携して、次のような事業を随時実施すること。

- ・当事者に対して、彼らの「居場所」となるような場づくり及び関連イベントの実施
- ・当事者を支える保護者や親族（以下「家族等」という。）同士が集まり、情報交換をしたり、日頃の悩みを話し合ったりすることで彼らの不安感、焦燥感や孤独感を軽減するような場づくり及び関連イベントの実施

(イ) 上記以外に、当事者及び家族等の精神的負担の軽減や当事者の自立支援に資する取り組みについて、実施場所において受注者は随時実施できるものとする。ただし、実施にあたってはあらかじめ発注者と協議を行うこと。

6 実施体制

受注者は、本事業の実施体制として、次に掲げる者を職員として配置すること。

(1) コーディネーター

業務遂行に必要な専門的知識と経験を有する者であって、本業務を統括する立場から所属職員の助言・指導を行い、必要に応じて他の支援機関等との調整を行う者。

また、併せて発注者への報告及び相談窓口運営の庶務等の業務も行うこととする。

(2) 相談員

困難を有する子ども・若者及びその家族等からの相談に応じ、関係機関等の紹介、その他必要な情報の提供及び助言を行う者。

なお、相談員については、次に掲げる条件に1つ以上該当する者であることとする。

- ア 社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有し、必要とされる福祉・医療サービス等に関する情報の提供及び精神保健分野への助言等を行う専門的な知識や経験を有する者
- イ 臨床心理士の資格を有する者であって、当事者への心理カウンセリング及びアセスメント等での心理面からの助言を行うための専門的な知識や経験を有する者
- ウ キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー等の資格を有し、就労支援について専門的な知識や経験を有する者
- エ その他アからウまでに掲げる者と同等の相談能力があると認められる者

(3) 訪問支援員

専ら相談対象者の自宅等に赴いて相談する者であって、相談員と同等の資格を有する者。

(4) 臨床心理士

臨床心理士の資格を有する者であって、当事者への心理カウンセリング及びアセスメント等での心理面からの助言を行うための専門的な知識や経験を有する者。

7 業務実施に係る留意事項

業務実施にあたっては、発注者と十分に協議を行うとともに、関係機関等との連携に努めること。

8 業務報告書について

- ・受注者は毎月の業務終了後に当該月分の実績報告を作成し、翌月10日までに発注者に提出すること。その際、従事者の配置について、毎月の履行状況を含めて報告すること。
- ・受注者は、毎年度の業務終了後速やかに、業務項目ごとの業務内容及び成果を事業報告書として取りまとめ、文書及び電子ファイルで発注者に提出すること。
 - ・業務報告書 1部
 - ・業務報告書の電子ファイル一式 1部 (CD-ROM)

9 経費について

- ・委託料の支払いは、当初契約額を上限とする。

- ・委託料は、業務完了後発注者の検査を経て、業務報告書に基づき、受注者の請求により支払うこととする。ただし、業務の完了前に、既に業務を完了した部分に相応する業務委託料相当額について、部分払いを請求することができる。
なお、この請求は月1回を越えることができない。

10 その他

- ・本委託で生じる成果物の所有権・著作権については、発注者に所属する。
- ・発注者から業務改善を指摘された場合は、必要な措置をとり、その改善対策の報告をしなければならない。また、その経過及び改善対策方法の報告書を作成し、指定された期日までに提出すること。
- ・業務の実施に伴い第三者に及ぼした損害について、当該第三者に対して損害の賠償を行わなければならないときは、受注者がその賠償額を負担すること。
- ・本使用に定めのない事項及び当該事業遂行中に疑義が生じた場合を含め、業務の遂行にあたっては発注者と綿密な連絡、報告、協議を行い、発注者より指示等があれば遵守すること。
- ・契約期間終了にあたっては、発注者の指示に従い、次契約業者との引き継ぎを遺漏なく行うこと。

生駒市子ども・若者総合相談窓口運営等業務委託 貸与品リスト

品名	メーカー	品番	サイズ (幅×奥行×高さ)	数量	単位
ローカウンター	ナイキ	SNC1870-AWH	1800×700×700	2	台
会議用チェアー	ナイキ	E150B-LBL	500×520×755	4	脚
片袖デスク	ナイキ	SD501N-AWH	1060×730×740	3	台
事務用チェアー	ナイキ	SEN510F-BL	580×560×800	3	脚
両開き書庫	ナイキ	NW-0918K-AW	899×450×1750	1	台
両開き書庫	ナイキ	NW-0911K-AW	899×450×1050	1	台
ファイル引出(コンビ式3段)	ナイキ	NW-0911DS-3-AW	899×450×1050	1	台
ベース	ナイキ	NW-900B-MG	899×450×50	3	個
会議用テーブル	ナイキ	KMR1890S-AWH	1800×900×700	2	台
会議用チェアー	ナイキ	E150B-LBL	500×520×755	8	脚
シャフリーⅡクロスパネル	ナイキ	WP70M-0918-LBL	900×25×1722	8	台
シャフリーⅡクロスパネル	ナイキ	WP70M-1218-LBL	1200×25×1722	4	台
シャフリーⅡパネル用キャスタ	ナイキ	WP70C	60×41×126	8	個
シャフリーⅡパネル用安定脚	ナイキ	WP70EBC	420×38×106	8	個
パーテーションスタンド	ナイキ	PST06-B-RE	360×360×906	2	本
パンフレットスタンド	ナイキ	PR-842-8	556×420×1540	1	台
タイムレコーダー	ニッポウ	NTR-2700	196×133×225	1	台
ノートパソコン	DELL	Vostro 3568	380×260×23.65	1	台
マイクロカットシュレッダー	ジャパン アコブランス	GSHA17M-SB	175×340×325	1	台